

いきいき茨城ゆめ国体 2019

第74回国民体育大会

翔べ 羽ばたけ そして未来へ

2019



10月8日、ひたちなか市笠松運動公園陸上競技場にて総合開会式が行われました。45年ぶりに開催された茨城国体は、県民皆さんのおもてなしや声援のおかげもあり、茨城県選手団は見事、天皇杯・皇后杯ともに1位を獲得することができ、白熱した11日間の幕が閉じました。

かすみがうら市では、炬火の採火、デモンストレーションスポーツ「ペタンク」、「ふれあいグラウンド・ゴルフ」を開催し、茨城国体を盛り上げることができました。

また、市内在住、出身の選手が茨城県代表として活躍し、夢と感動を与えてくれました。



炬火採火イベント

5月3日、歩崎公園で開催した「帆引き船フェスタ2019」では、いきいき茨城ゆめ国体のシンボルとなる炬火の採火を行いました。県内全44市町村で、茨城県のバラをモチーフとしたトーチに採火、開会式に集火し、「いきいき茨城ゆめ国体の火」が誕生しました。



デモンストレーションスポーツ

ペタンク



市内では2種目のデモンストレーションスポーツを開催し、多くの県民の皆さんに参加していただきました。5月25日にわかぐり運動公園で開催した「ペタンク」、8月31日にあじさい館で開催した「ふれあいグラウンド・ゴルフ」では、競技環境や地元のおもてなしなどの充実に、参加者からは喜びの感想がたくさん寄せられました。

ふれあいグラウンド・ゴルフ



つくば市で開催されたデモンストレーションスポーツ「スポーツ鬼ごっこ」under12(小学校高学年)で、なかよしスポーツクラブが3位に入賞し、全国大会にも出場しました。創設3年目の快進撃にチームはとても盛り上がっています。これからの活躍が楽しみです！



3位入賞を喜ぶ「なかよしスポーツクラブ」



初の全国大会で大きな1勝！

開会式

9月28日、ひたちなか市笠松運動公園で開催された開会式。オープニングのラジオ体操に市内各小学校から10人が出演。また、市内の高校生が炬火走者として参加しました。さまざまな演出で茨城の魅力が伝わる開会式となりました。



選手たちのあしあと

かすみがうら市在住、出身の選手が茨城県を代表して出場し、素晴らしい成績を残しました。

優勝
剣道(少年男子の部) 関陸選手

準優勝
ハンドボール(成年男子の部)
松信亮平選手、元木博紀選手

3位
水球(成年女子の部) 池田菜里選手
ハンドボール(少年男子の部) 新堂唯翔選手



▲セーリング開会式 木村俊介選手、木村直矢選手による選手宣誓



▲ハンドボールの白熱した試合で、得点を重ねる元木博紀選手



▲剣道(少年)で優勝した茨城県関陸選手が先鋒で出場



▲ハンドボール(成年)で準優勝した茨城県松信亮平選手、元木博紀選手が出場



▲水球(成年)で3位になった茨城県池田菜里選手が出場



▲ハンドボール(少年)で3位になった茨城県新堂唯翔選手が出場